

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	西区市民部地域振興課(641-6926)
-----	-----------------	-----------	----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市はっさむ地区センター	所在地	西区発寒10条4丁目1-1
開設時期	平成6年5月23日	延床面積	1,263,50㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。区民センターの機能を補完し、地域における住民の自主的な活動を促進する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	ホール、洋室(2室)、和室(2室)、実習室、図書室		
2 指定管理者			
名称	札幌市はっさむ地区センター運営委員会		
指定期間	平成30年(2018年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日		
募集方法	<p>非公募</p> <p>非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながることとなる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。</p>		
指定単位	<p>施設数: 1施設</p> <p>複数施設を一括指定の場合、その理由:</p>		
業務の範囲	<p>(1) 統括管理業務</p> <p>(2) 施設・設備等の維持管理に関する業務</p> <p>(3) 事業の計画及び実施に関する業務</p> <p>(4) 施設の利用等に関する業務</p> <p>(5) 前各号に掲げる業務に付随する業務</p>		
3 評価単位			
	<p>施設数: 1施設</p> <p>複数施設を一括評価の場合、その理由:</p>		

II 令和元年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価								
1 業務の要求水準達成度											
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・札幌市の公の施設であることを念頭に置き、地域における各種自主活動の支援と地域住民の交流の場づくりという目的のもと、幅広い分野へ学習機会の提供、利用者の満足度の向上、地域活動の拠点として、ふれあいの場の提供を基本方針と定めた。 <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <ol style="list-style-type: none"> ①札幌市区民センター条例、規則、取扱要領等の関係法令の遵守、運用の徹底を図り、利用者には丁寧な説明を行い利用の公平・公正の確保に努めている。 ②貸室はサークル、町内会、一般企業等、幅広い団体から申し込みを受けており、申込日時が重複した時は厳正に抽選を行い決定している。 ③地域の憩いの場づくり施設活用事業(無料)ではホールや和室を利用した多くの開放事業と各種大会を開館以来実施しており、誰もが自由に参加・使用する機会となるように配慮している。 <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気・ガス・水道の使用は併設している24時間体制の西消防署との連携を密にし節約に努めた。 ・占有部分については、節電、節水を心がけ、利用者にはゴミの持ち帰りを呼びかけ一体となって環境保全に取り組んでいる。 ・事務用品はグリーン購入法適合商品、エコマーク商品を優先して購入している。 <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会の指揮の下に事務局を設置し管理運営を行っている。 統括責任者の事務局長(館長)を中心とした指揮命令系統を明確にし、職員事務分掌に定めた担当業務の適正な遂行を行った。 ・緊急時対応が迅速に行えるように連絡網を作成し職員全員に周知している。 ・人材育成については、職員研修の実施と日常業務の中で常にOJTを心がけ知識、接遇の向上を図っている。 外部研修にも機会あるごとに参加している。 <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローテーション勤務のため、情報の共有、業務内容の徹底、見直しなど業務全般に係る事項については、口頭その他、ノートを活用し全職員が迅速に対応できる体制づくりを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区センターは地域コミュニティの形成を図るための地域住民の活動拠点となる施設であることを踏まえ「笑顔、親切、安全」をモットーとして「我々は地域と利用者のためにある」という認識のもと管理運営に努めてきた。 ・平等利用の意識を常に持ち業務を遂行している。 ・利用者とのコミュニケーションを大切に適正に実施できた。 ・西消防署との複合施設であるが、ロビーの節電やホール半面利用時の半面消灯を利用者の協力を得ながら行っている。 ・事業を進める上での前提となるものと認識している。責任者の配置、必要な従事者の確保、法令の遵守等に努めるほか、利用者の施設に対する好感度は接遇にあることを念頭に置き、日々の業務に取り組んでいる。 ・情報の共有化を図り利用者に迷惑をかけない体制づくりを行っている。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1219 302 1278 338">A</th> <th data-bbox="1278 302 1337 338">B</th> <th data-bbox="1337 302 1396 338">C</th> <th data-bbox="1396 302 1422 338">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4" data-bbox="1219 338 1422 1977">基本方針に従い適切な運営が行われており、要求水準を満たしている。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	基本方針に従い適切な運営が行われており、要求水準を満たしている。			
A	B	C	D								
基本方針に従い適切な運営が行われており、要求水準を満たしている。											

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ・第三者に対する委託業務は行っていない。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 (6月11日)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告について ・令和元年度運営方針・重点目標、事業計画について ・利用者アンケートの結果について ・報告事項その他について意見交換
第2回 (9月10日)	<ul style="list-style-type: none"> ・貸室使用料及び利用率について ・図書室利用状況について ・元年度事業の実施状況について ・施設の整備について ・第25回文化祭について ・指定管理者評価シートについて ・平成30年度図書室統計について ・報告事項その他について意見交換
第3回 (12月10日)	<ul style="list-style-type: none"> ・貸室使用料及び利用率について ・図書室利用状況について ・元年度事業の実施状況について ・第25回文化祭の実施結果について ・施設の整備について ・その他 ・報告事項その他について意見交換
第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・開催中止 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、各委員に資料を送付。
<p><協議会メンバー></p> <p>運営委員会会長、発寒中央体育振興会会長、利用者団体代表3名、行政(札幌市西区地域振興課課長)、事務局</p>	

・運営協議会は3か月ごとに4回開催している。
第4回は3月10日予定していたが中止とし各委員には資料を送付した。
・それぞれの報告事項に関して多くの運営上参考になる意見をいただいた。
令和2年度の事業・業務に反映させていきたい。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ・日々の収入、支出は所定の帳票を用い正確・迅速に事務処理を行い、現金の適正管理に努めた。
- ・月次では、使用している会計ソフトのデータと現金出納簿、帳票、預金通帳との精査照合等を行い資金管理を行っている。
- ・財務全般については、顧問税理士の検査、アドバイスを受け適正な管理を行っている。

・館長が日々、月次ともに帳簿、帳票、預金通帳と照合し処理を確認しており、適正に管理、執行している。

▽ 要望・苦情対応

- ・意見箱に記入した用紙を投入いただくか、直接の要望・苦情については対応調書に記入している。
- ・内容により西区と協議、軽易なものは館長判断として、速やかに誠意をもって対応している。
- ・経緯、結果は運営委員会、運営協議会に報告している。
- ・貸室、備品に対する要望で対応可能なものは速やかに処理している。
- ・決して独自の判断で処理せず、必ず館長へ報告し指示を受ける体制としている。

・業務分担に関わらず全員が丁寧迅速に対応するよう心掛けており、その意識は共有されている。

	<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民講座受講者には終了時アンケートを実施している。 ・要望・意見については職員と協議し、改善や今後の企画の参考としている。 ・西区の実施検査による指摘改善事項はすぐに対応し全員に周知徹底を図っている。 ・利用者アンケートは例年3月に行っているが今年度は新型コロナウイルス感染防止により利用を自粛するサークル多く実施することができなかった。 	<p>・適正に対応している。</p>					
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員、パート職員の労働条件や職場秩序の維持等を定めた就業規則のもと関係法令の遵守に努めている。 ・人事、勤務、服務規律や育児・介護休暇等を明確に定め雇用や職場環境の維持向上を図っている。 ・パート職員に対しては最低賃金を上回る適切な時給の対応を行っている。 ・時間外労働・休日労働に関する協定届を労働基準監督署に届け出た。 	<p>・コミュニケーションを大切に、規律ある風通しの良い職場風土づくりと信頼関係の構築を図っている。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>関係法令を遵守し、雇用環境の維持・労働環境の改善に努めている</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				
(3)施設・設備等の維持管理業務	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1階に事務室、図書室、3階に貸室がある構造のため、利用者の安全確保にはとりわけ神経を使い、こまめに館内巡回を行い危険の排除、事故防止に努めている。 ・取得物は利用者に見えるように受付窓口横で保管し落とし主に返還するようにしている。 現金の場合は速やかに交番に届けている。 ・損害賠償保険は仕様書に適合したものに加入している。 ・各種スポーツ大会は都度傷害保険に加入、不測の事故に備えた。 <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設が25年経過し、設備等に不具合が目立つようになってきた。不具合、故障等が発生した時は、区役所と連絡とり速やかに対応、修繕を行っている。 ・館全体に係る事案は併設の西消防署担当係と連携し対応している。 ・緊急を要することや軽微な修理・改善は館長が対応し、利用者の安全確保に努めた。 <p>▽ 防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月と3月に併設の西消防署職員に協力願い、消火、通報、避難誘導訓練を実施した。 ・防火管理者講習会に積極的に参加し、職員に伝達し防災意識の向上、共有化を図っている。 ・例年行っている隣接の発寒小学校が災害時に当センターへ避難する想定での全校生徒避難訓練は降雨のため中止となった。 	<p>・施設内での事故、けがはなかった。</p> <p>・施設利用者の安全確保のため、事務室に施設設備及び防犯・防災関係機関の緊急連絡網を掲示し、誰もが対応できる体制にしている。</p> <p>・施設管理上のトラブルが原因で利用に支障が生じることのないように施設・設備等を日々点検しており、破損や故障が発生した場合は速やかに対応している。</p> <p>・適正に対処している。</p> <p>・救急救命講習は職員全員が受講済み。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>要求水準を満たした適切な施設等の維持管理が行われている。施設内の樹木にカラスが巣を作るなどのトラブル対応も迅速に行っている。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

(4)事業の計画・実施業務	▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務					
	元年度計画	元年度実績	A	B	C	D
	講座数	20				
	回数	84				
	受講者数	390				
	講座名	回数	受講者数	理解度	満足度	
	トップをめざせ！ かけっこ講座1・2 年生	2	30	100%	100%	<p>・区民講座は新型コロナウイルス感染防止のため3月に2講座で4回と1講座中止にしたが概ね計画は達成できた。</p> <p>・健康、料理、音楽系とあらゆる分野で開催した。ヨガ等の健康志向の講座は受講者が多かった。</p> <p>1歳未満の赤ちゃんと受講するママヨガは、なかなか運動する機会のないお母さんのための講座で、子どもと一緒に参加できるのがよいと大変人気があり好評であった。</p> <p>・今後もあらゆる媒体を使い地域の方のニーズを把握し多様な内容の講座を提供していきたい。</p>
	トップをめざせ！ かけっこ講座3～6 年生	2	30	100%	100%	
	ママヨガ	3	12	100%	100%	
	らくらく健康体操	8	34	100%	100%	
	リラックスヨガ	8	37	100%	100%	
	うたごえひろば	1	16	100%	100%	
	おいしいカステラ 作り	1	10	100%	100%	
	はじめてのハーバ リウム	1	12	100%	100%	
	ママヨガ2	3	12	100%	100%	
	らくらく健康体操2	8	27	100%	100%	
	リラックスヨガ	8	31	100%	100%	
	うたごえひろば2	1	12	100%	100%	
	ママヨガ3	3	12	100%	100%	
	絶品！ ガトーショコラ	1	8	70%	70%	
	らくらく健康体操3	8	32	100%	100%	
	リラックスヨガ3	8	35	100%	100%	
	クリスマスリース	1	12	100%	100%	
	うたごえひろば3	1	14	100%	100%	
	らくらく健康体操4	6	33	90%	90%	
	リラックスヨガ4	6	31	90%	90%	
	終活セミナー ～遺言とエンディングノート	1	新型コロナウイルス感染拡大予防の為中止			

▽ 地域住民の交流等を目的とした事業に関する業務

	元年度計画	元年度実績
講座数	6	5
回数	29	26
受講者数	1,880	1,558

講座名	回数	参加者数		
		目標	実績	達成率
ふれあい子育てサロン	22	1,440	1,039	72%
うたごえひろば文化祭ver	1	30	45	150%
文化祭	1	300	350	117%
バドミントン大会	1	25	29	116%
新春書初め展示会	1	70	95	136%
ゲートボール大会	新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止			

・総じて本来の目的は達成できたと考えている。

・講座数、回数は新型コロナウイルス感染防止のためゲートボール大会は中止、子育てサロンは2回開催を取りやめたため計画を下回った。

・「ふれあい子育てサロン」は地域主体の事業にホールを提供し後援協力を行っている。
毎回広いホールで多くの親子が交流を図っている。

・文化祭は作品展示、舞台発表、お茶席コーナーも多くの方に来ていただき地域交流が図られた。

・種目によって利用者が少ないものもあるが、開放日数も確保でき適切な運営ができた。

・有料利用者により開放中止にする時は事前に掲示通知を行っており苦情等はなかった。

▽ 地域の憩いの場づくり施設活用事業(無料)に関する業務

事業名	実施日数	総時間	利用者数
囲碁将棋	83	547	1,192
バドミントン	64	192	845
バレーボール	44	132	781
卓球	55	193	2,126
ミニテニス	10	30	95
ミニバレーボール	41	243	1,154
ファミリー卓球・バドミントン	18	72	248
ゲートボール	36	144	405

▽ 図書室業務

	①H30実績	②R01実績	②-①
開室日数	280	249	-31
蔵書冊数	34,046	34,076	30
登録者数	4,624	3,483	-1,141
貸出冊数	105,159	96,491	-8,668
レファレンス数	1,998	1,822	-176

・今後も蔵書の充実やイベントの企画実施、PRにより幅広い年齢層に対し利用促進を図っていきたい。

・毎月1回ボランティアによる絵本・紙芝居の読み聞かせを行った。
・時季に沿ったテーマ展示を毎月実施した。
(6月 鳥、7月 夏の自由研究、10月 秋、12月 クリスマス、2月 入園・入学準備特集)
・こども1日司書体験の実施
・近隣小学校図書室と児童図書のリスト交換と情報の共有化を図り日々の業務に生かしている。

(5)施設利用に関する業務	▽ 利用件数等				A	B	C	D
		H30年度実績	R元年度計画	R元年度実績				
	ホール	件数(件)	963	960	846	<p>・元年度全体では前年度よりも利用人数は増加したが、利用件数、全体稼働率は減少した。</p> <p>・高齢化や会員減少によるサークル団体の活動中止もあるが、新たなサークルも増えてきており、今後もあらゆる媒体を使い利用の促進を図っていく。</p>	<p>4～1月までの実績では利用率60%と計画値より低い、例年2、3月の利用率が62%を超える水準であることから、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、計画値を達成することができなかったと認められる。</p>	
		人数(人)	24,557	25,000	30,005			
		稼働率(%)	85.8	85.0	75.0			
	洋室	件数(件)	1,443	1,400	1,314			
		人数(人)	11,770	11,000	11,782			
		稼働率(%)	67.3	65.0	60.4			
	和室	件数(件)	1,059	1,000	1,063			
		人数(人)	7,378	7,300	6,819			
		稼働率(%)	51.3	50.0	50.8			
	実習室	件数(件)	474	470	488			
		人数(人)	4,099	4,000	4,126			
		稼働率(%)	45.6	45.0	45.6			
	全体	件数(件)	3,939	3,830	3,711			
		人数(人)	47,804	47,300	52,732			
		稼働率(%)	61.4	61.0	57.1			
▽ 不承認0件、取消し0件、減免0件、還付10件								
▽ 利用促進の取組								
<ul style="list-style-type: none"> ・区民講座や各種行事開会時に館長が参加者に利用の呼びかけやサークル化の働きを行った。 ・利用日が重複した場合、空いている部屋を利用願うよう依頼した。 ・地区センターだよりに利用の案内を掲載、またアクセスの良さをPRしサークル上部団体の大規模な大会等にホール使用の呼びかけを行った。 								
(6)付随業務	▽ 広報業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで施設のPR、区民講座や施設活用事業の無料開放の案内、活動サークル、貸室の利用状況、図書室新刊等を紹介している。 ・札幌市のイベント情報誌、地域のコミュニティ誌を活用し区民講座、行事等の案内を掲載。 ・「地区センターだより」を発寒、発寒北の各町内会に配布している。 ・来館者向けに区民講座、行事案内、活動サークル紹介等を館内に掲示。 ・ウェブアクセシビリティ取組確認を実施し、平成30年4月30日公開した。 ウェブサイト可能な限り多くのお客様にご利用いただけるよう、ウェブアクセシビリティの向上に努めておりレベルAA準拠に対応することを目標に取り組んでいる。 			<ul style="list-style-type: none"> ・センターだよりの発行や広報誌、ホームページを活用した取り組みができた。 	<p>A B C D</p> <p>広報は効果的に実施されている。</p>		
		▽ 引継ぎ業務	<ul style="list-style-type: none"> ・前回から継続指定のため、引継業務なし。 					

2 自主事業その他																																																										
▽ 自主事業 ・自主事業は実施していない。 ▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 ・当センターで使用する印刷物は(パンフレット、使用承認申込書)は全て西区内の社会福祉法人に発注している。 ・物品の調達は、地場企業支援のためにも調達が難しい物を除き市内中小業事業者より購入している。 ・運営委員会でを行う小規模修繕は可能な限り地元発寒地区の業者に依頼した。		・市内、地域内の事業者への発注を中心としている。 今後も継続して取り組んでいきたい。	A B C D 意欲的に取り組んでおり、今後も継続してほしい。																																																							
3 利用者の満足度																																																										
▽ 利用者アンケートの結果 <table border="1"> <tr> <td>実施方法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>結果概要</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用者からの意見・要望とその対応</td> <td></td> </tr> </table>		実施方法		結果概要		利用者からの意見・要望とその対応		実施しなかった。 例年3月に実施しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から利用を自粛するサークルが大半となった。 施設利用に係る満足度の測定、意見、要望等の把握が実質不可能となり、やむなく実施を見送った。	A B C D 新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため評価から除く																																																	
実施方法																																																										
結果概要																																																										
利用者からの意見・要望とその対応																																																										
4 収支状況																																																										
▽ 収支 (千円)			A B C D																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R元年度計画</th> <th>R元年度決算</th> <th>差(決算-計画)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td>26,735</td> <td>27,310</td> <td>575</td> </tr> <tr> <td> 指定管理業務収入</td> <td>26,735</td> <td>27,310</td> <td>575</td> </tr> <tr> <td> 指定管理費</td> <td>19,470</td> <td>19,470</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> 利用料金</td> <td>6,100</td> <td>5,953</td> <td>▲ 147</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1,165</td> <td>1,887</td> <td>722</td> </tr> <tr> <td> 自主事業収入</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>25,860</td> <td>23,484</td> <td>▲ 2,376</td> </tr> <tr> <td> 指定管理業務支出</td> <td>25,860</td> <td>23,484</td> <td>▲ 2,376</td> </tr> <tr> <td> 自主事業支出</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>収入-支出</td> <td>875</td> <td>3,826</td> <td>2,951</td> </tr> <tr> <td>利益還元</td> <td>0</td> <td>4,254</td> <td>4,254</td> </tr> <tr> <td>法人税等</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>純利益</td> <td>875</td> <td>▲ 428</td> <td>▲ 1,303</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R元年度計画	R元年度決算	差(決算-計画)	収入	26,735	27,310	575	指定管理業務収入	26,735	27,310	575	指定管理費	19,470	19,470	0	利用料金	6,100	5,953	▲ 147	その他	1,165	1,887	722	自主事業収入	0	0	0	支出	25,860	23,484	▲ 2,376	指定管理業務支出	25,860	23,484	▲ 2,376	自主事業支出	0	0	0	収入-支出	875	3,826	2,951	利益還元	0	4,254	4,254	法人税等	0	0	0	純利益	875	▲ 428	▲ 1,303	・利益還元を含めると単年度赤字となったが余剰金もあり運営経営問題はない。 ・収入面では利用料金は計画を若干下回ったが講座収入が計画より大幅に増え、合計で計画を上回ることができた。 ・支出面では経費の削減により以前より利用者から要望あった軽量イスの購入を含めた利益還元を行うことができた。	単年度で見ると収支は赤字となっているが、過年度の剰余金から利益還元しているため、収支状況は安定している。
項目	R元年度計画	R元年度決算	差(決算-計画)																																																							
収入	26,735	27,310	575																																																							
指定管理業務収入	26,735	27,310	575																																																							
指定管理費	19,470	19,470	0																																																							
利用料金	6,100	5,953	▲ 147																																																							
その他	1,165	1,887	722																																																							
自主事業収入	0	0	0																																																							
支出	25,860	23,484	▲ 2,376																																																							
指定管理業務支出	25,860	23,484	▲ 2,376																																																							
自主事業支出	0	0	0																																																							
収入-支出	875	3,826	2,951																																																							
利益還元	0	4,254	4,254																																																							
法人税等	0	0	0																																																							
純利益	875	▲ 428	▲ 1,303																																																							

<p>▽ 説明</p> <p>【収入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入は計画に対し575千円増、率で102.2%の達成率であった。 ・利用料金収入は計画を若干下回った。 ・その他収入では区民講座受講者が募集人員を上回ったことも増加の一因となった。 <p>【支出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支出は計画に対し1,878千円の増加であった。 ・消耗品等の節減に努めたが大幅な利益還元を行ったため。 <p>【指定医管理業務による利益還元】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総額4,254千円の利益還元を行った。 ・利用者からの要望があった備品購入を含め施設、設備等の充実を図った。 ・ホールイス300脚中210脚をメッシュタイプの軽量イスに交換(3,480千円)、他に図書新刊、ホール音響ダブルカセット、スクリーンの購入、松の剪定等を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後とも経費削減と貸室の利用率を高めるべく利用促進を心掛け、生み出した財源を備品の購入、設備の充実などで利用者への還元に充てていきたい。 	
---	---	--

＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。				
<p>▽ 安定経営能力の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当運営委員会の財務状況は安定した利用料、講座収入に加え経費の削減実施により経営・運営は順調に推移しており、今後も経営意識の向上を図り安定経営の維持を図っていく。 ・開館から25年が過ぎ施設、設備の経年劣化が見られ、利用者からの要望も含め利益還元の一環として修繕、交換を積極的に実施して高い評価を得ている。 		<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">適</td> <td>不適</td> </tr> </table>	適	不適
適	不適			
<p>▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護 貸室の使用承認申込書、講座受講申込書等の個人情報は鍵のかかるキャビネットに収納し適正に保管管理している。 問い合わせ等に対しても慎重に対応している。 ・情報公開請求、行政手続条例、オンブズマン条例の調査はなかった。 ・暴力団の排除の推進に関する条例に基づき、利することとならないよう注意し取り組んでいる。 物品調達等についても暴力団や暴力団関係事業所と契約はない。 		<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">適</td> <td>不適</td> </tr> </table>	適	不適
適	不適			

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>・令和元度は利用料金収入が計画を若干下回ったが、講座収入は大幅に増加し、区民講座、地域交流事業、施設活用事業、図書業務を含め概ね良好な管理運営及び事業実施ができた。</p> <p>・区民講座は育児で運動機会の少ないお母さんと1歳未満の赤ちゃんの二人一組で参加の「ママヨガ」や小学生を対象とした運動会を目前とした「かけっこ講座」も好評を得た。</p> <p>地域の健康講座(ヨガ等)へのニーズが高く、募集人員を上回った講座も多く、今後も利用者、受講者の意見を取り入れて幅広い年齢層を対象としたあらゆる分野の講座を企画開講していきたい。</p> <p>講師を地域で活動している方をお願いする取り組みは、これからも続けていく。</p> <p>・地域の憩いの場づくり施設活用事業(無料)は区民講座、有料利用により中止もあったが総体的に実施でき利用されたと考えている。</p> <p>屋外競技で冬期間のみ開放しているゲートボールは高齢化で利用者も減少しているが、地域の利用者がいる限り引き続き行っていく。</p> <p>・ロビーを含めた空きスペースの利用については、西消防署利用市民も来館するため占有する活用は難しい。サークル、地域関連団体からロビー展の要望にはすべて応えているが、今後も限られたスペースでの利用方法を検討していきたい。</p> <p>・24時間勤務体制の西消防署との複合施設ではあるが、コミュニケーションをとりながら、今後も館内施設の修繕整備、光熱費の縮減に努めていきたい。</p>	<p>・地区センターだより、札幌市のイベント情報誌や地域ミニコミ誌等のあらゆる媒体を使い区民講座等の事業活動をPRし、地域へ一層の周知と利用の増加を図っていく。</p> <p>・利用者のニーズを把握した講座や地域交流事業の充実を図り、多くの方に利用いただけるようサービス向上に努めていく。</p> <p>・公共交通機関の利便性をPRし、新規利用者を取り込み、貸室の利用率の向上を目指していく。</p> <p>・図書業務は西区の中では貸出冊数、登録者数が多く、地域のたくさんの方に利用願っており、今後もあらゆる媒体を使い登録者、利用者の増加を図っていきたい。</p> <p>・利用者アンケートを実施し貴重なご意見を今後の業務運営に反映させていく。</p> <p>・施設は平成6年5月の開設から25年が経過し、設備、備品に老朽化が見られ、利用者の意見も取り入れながら来年度も剰余金から利用者還元を積極的に行い施設の充実を行っていく。</p>
【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>子ども、高齢者、母親などさまざまな方が参加できるような事業を展開することで、管理運営の基本方針として掲げている地域住民の交流の場を実現している。</p> <p>広報業務において、ホームページのウェブアクセシビリティ向上に期待したい。</p>	